【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】令和7年1月22日(2025.1.22)

【国際公開番号】WO2023/218948
【出願番号】特願2024-520370(P2024-520370)
【国際特許分類】
C01B 33/145(2006.01)
C08L101/00(2006.01)
C08K 7/22(2006.01)
【FI】
C01B 33/145
C08L101/00
C08K 7/22

【手続補正書】
【提出日】令和6年10月21日(2024.10.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
中空シリカ粒子と溶媒を含み、前記中空シリカ粒子の平均粒子径が０．２～１０μｍの範囲にあるシリカ粒子分散液。
【請求項２】
前記中空シリカ粒子は、アルゴンガスを用いた乾式ピクノメーターによる密度測定により求めた粒子の密度が０．３５～２．００ｇ／ｃｍ^{3}である、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項３】
前記中空シリカ粒子は、ヘリウムガスを用いた乾式ピクノメーターによる密度測定により求めた粒子の密度が２．００～２．３０ｇ／ｃｍ^{3}である、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項４】
前記中空シリカ粒子は、ＢＥＴ比表面積が１～１００ｍ^2／ｇである、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項５】
前記中空シリカ粒子は、真球度が０．７５～１．０である、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項６】
さらに、ビニル基、フェニル基、フェニルアミノ基、炭素数４以上のアルキル基、メタクリル基及びエポキシ基からなる群から選択される少なくとも１つの基を有するシラン化合物を含有する、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項７】
さらに、有機揺変剤を含有する、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項８】
前記溶媒は、水、炭化水素類、アルコール類、酢酸エステル類、ケトン類、セロソルブ類、グリコールエーテル類、塩化炭化水素類及び極性溶媒からなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。

【請求項９】
前記中空シリカ粒子の固形分濃度を５０体積％としたときの２５℃における前記シリカ粒子分散液の粘度が２０～２００００ｍＰａ・ｓである、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項１０】
請求項１～９のいずれか１項に記載のシリカ粒子分散液を含む樹脂組成物。
【請求項１１】
溶媒と平均粒子径が０．２～１０μｍの範囲の中空シリカ粒子の粉末とを混合し、混合液を分散処理し、分級して中空シリカ粒子の凝集物を除去する、シリカ粒子分散液の製造方法。